

明日香・聖徳通信

令和5年1月13日発行 校長 角田 哲典 第9号

令和5年（2023年）が始まりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。先日、3学期の始業式を迎えました。その時の式辞です。

（小学校）

新年、明けましておめでとうございます。令和5年の年が明けました。

学校では今日から3学期が始まります。今、こうして元気なみなさんと会えてとてもうれしいです。

今年の干支はウサギです。ウサギの特徴と言えば「耳が長い」「ぴよんぴよん跳ねる」ということを思い浮かべます。

では、どうして耳が大きいのでしょうか。私たちは音が聞こえにくいときは、耳のところで手を広げ、耳を大きくするような仕草をよくします。つまり、耳は大きいほど、たくさんの音を集めることができます。ウサギの耳が長い訳もこれと同じです。ウサギはもともと広い草原に住み、草を食べて生きていますが、自分を狙って近づいてくる敵を一早く知るために、長い大きな耳のアンテナを使い、かすかな音も逃さないようにするための役割があるそうです。大きな長い耳で、しっかりと音を集めているんですね。

では、どうして早く走ったり、ぴよんぴよん跳べたりできるのでしょうか。

後ろ足にはとても大きな筋肉がついています。足も大きいですね。だから、飛び跳ねたり走ったりするのが得意です。特に上り坂を走るのが得意中の得意です。例えとして使われる言葉の中に「ウサギの上り坂」という格言があります。意味は「最も得意とする場所で、力を振るう」ことです。新しい年を迎えはじめに、卯年にちなんだ話をしました。

3学期は登校日数が大変短い学期で、あっという間に過ぎてしまいます。そこで、3つのことに心がけてほしいです。

1. ウサギの耳のようにしっかり聞くこと
2. 「ウサギの上り坂」にあるように自分の得意なことをどんどん伸ばしてください。
3. いろいろなことに挑戦しウサギのように大いにジャンプしてください。

3学期もみなさんのがんばりを期待しています。

（中学校）

前略……

みなさん、この冬休み、2学期の体や心の疲れを癒やすことができたでしょうか。お正月はどんな年を迎えたのでしょうか。

私の正月の楽しみは、毎年1月の2日・3日に行われる箱根駅伝です。箱根駅伝は東京～箱根・芦ノ湖間、往路107.5km、復路109.6km、合計217.1kmを10区に分け、10

人で「たすき」をつなぎながら走り抜く伝統的な大学駅伝です。今年で99回目だそうです。今年も様々なドラマがありました。1区での駆け引き、4区での8人ごぼう抜き、5区の山登りの力走……。そして、一本のたすきを途切れさせないようにチームのために必死に走る姿、走り終わった後にコースに向かって深々と一礼する姿など……。この駅伝を通して「どんな時にも全力で頑張る姿」「たくさんの人や物への感謝」「上級生が下級生に伝える伝統」など、多くの学ぶべき点がありました。3月にはそれぞれの学年にたすきを渡すこととなります。これから始まる3学期はそのたすきがしっかりと渡せるようにそれぞれの学年でまとめをする時期です。残り3ヶ月、やり残しが残さないよう、やるべきことをしっかりやり遂げ、次の学年や新たな進路先に繋げてほしいと思います。

さて、新年を迎え、一人一人が「今年はこのことに頑張ろう」「こんなことに挑戦しよう」と新たな目標や思いを持って今日の日を迎えたことと思います。

中には今年一年の目標だけではなく、「将来の夢」を想像し、自己実現に向けて日々努力している人もいます。こんな言葉があります。「絵に描ける将来は実現できる」

絵にかけると言うことは、なんとなくぼんやりしたものではなく、具体的に想像できるということになります。そして、この具体的に想像する行為が重要であり、願いをできるだけ具体的にイメージすることで、夢を「見える化」することができるようです。クリアなイメージを思い続けることが日々努力していく姿勢になり、その夢の実現につながるということです。

とは言うものの、私が皆さんと同じ中学生の時に「将来の夢を絵に描く」と言われても描けなかったと思います。ぼんやりしたイメージは持っていたけれど、明確な将来のビジョンまで持っていなかったからです。みなさんはどうですか？

まずは、将来の夢・ビジョンを描くための準備をしましょう。そのためにも、経験値を増やします。今できることを精一杯する。「どうせ無理」「もう諦めた」というような後ろ向きの言葉を入れ替えて「絶対こんな自分になる」と強く願うことが夢への近道かも知れませんね。

是非、2023年（うさぎ年）は、皆さん一人一人が「将来の夢のビジョンを絵に描けるよう」にたくさんの出会いがあったり、失敗を恐れず挑戦したりする飛躍の年であってほしいと思います。

日々前進「継続は力なり」

みなさん、3学期が始まり心新たに目標を立てたことと思います。自分の夢や目標に向かって、日々前進していきたいものです。どんな小さな事でもコツコツと努力したことは、一つも無駄にならず自分のためになり、いつか必ず成果として表れます。粘り強く頑張り続けることは、時々苦しい時もありますが、「やればできる」と自分を信じて、まずはいろいろ挑戦してほしいと思います。学習方法や頑張るコツなどは、家族や先生、友達、書物などから学び、自分に合う方法を身につけてほしいと思います。子どもたちの一番近くで、日々成長を見守る私たちは、精一杯支えていきたいと思っています。

文責 明日香小学校教頭 細田智子